

第3章 那覇市が目指す環境の将来像

第1節 那覇市が目指す環境の将来像 —21世紀半ばの環境の姿—

1 第3次那覇市環境基本計画の基本理念

「那覇市環境基本条例」においては、『私たちは、先人から受け継いだ美しく豊かな地球は、将来の市民に引き継いでいくべき預り物であることを認識し、市民・事業者・民間団体及び市が協働して、自然と調和のとれた住みよい那覇のまちの保全と創造に努め、市民の生活及び地球の環境が将来にわたって持続していけるような循環型社会を築くために行動したいと思う。』との表明のもと、第2条において以下の3つの基本理念を掲げています。

本計画においても、那覇市環境基本条例の基本理念を踏襲することとします。

那覇市環境基本条例の基本理念

- ①市民は、安全で健康な生活を営み、良好な環境の中で生きる権利を有する。
- ②人間以外の生き物も命あるものとして配慮され、多様な生態系が育まれなければならない。
- ③環境の保全と創造に努め、将来の市民へ健全で恵み豊かな地球を引き継ぐことは、すべての者の義務である。



那覇市役所本庁舎

2 那覇市が目指す環境の将来像

本市が目指す環境の将来像は、「第5次那覇市総合計画」の環境に関する都市像を継承し、21世紀半ばの那覇市の環境の姿をイメージした『自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち NAHA』とします。

那覇市が目指す環境の将来像

自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち NAHA



那覇市が目指す環境のイメージ図

第2節 環境の将来像を実現するための基本目標

環境の将来像を実現するためには、本計画の主体である市・市民・事業者が、それぞれの役割と責任を自覚し、本市の環境の保全と創造に向けた取組を自主的に進めていくことが重要です。

そこで、将来像を実現するための取組の基本目標を設定し、様々な取組を推進していくこととします。

表 3-1 本計画の基本目標

目標	環境の対象	目標の内容
基本目標1 快適な都市環境と自然や歴史と共生するまち	生活環境・都市環境・自然環境	自然や緑、歴史文化と共生し、公害の被害がほとんどなく、健康的で、快適に暮らせる那覇市
基本目標2 身近な取組で地域脱炭素・資源循環に貢献するまち	地域脱炭素・循環型社会	再生可能エネルギーの導入、省エネルギー、4Rを基本とした資源の有効利用の取組など、脱炭素・資源循環型社会へと転換し、気候変動をはじめとする地球環境問題に貢献する那覇市
基本目標3 環境を大切に市民が暮らすまち	人づくり	学校、地域、家庭などにおける環境教育・学習を通じて環境を守り育て、後世に引き継ぐ心が市民に浸透し、自ら行動する人々が暮らす那覇市
基本目標4 環境と経済・観光が調和するまち	環境と経済・観光の調和	脱炭素に取り組んだ観光や、那覇市発の環境商品の開発・販売、資源循環ビジネス、省エネ、省資源対策の推進など、本市の環境を活かした脱炭素型の観光産業振興や経済振興が持続的に展開する那覇市